

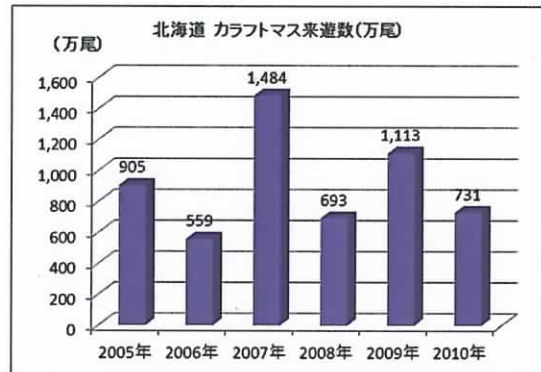
3. カラフトマス・シロザケの来遊状況

3.1 北海道の状況

平成 22 年は、カラフトマスの来遊数は 731 万尾で（対前年比：66%、対平年比：99%）と不漁であった。シロザケ来遊数は 3,968 万尾（対前年比：82%、対平年比：82%）と前年より 2 割ほど下回った。特にシロザケは北海道太平洋海区で顕著な不漁となっている。

● カラフトマス

年	来遊数	沿岸漁獲数	河川捕獲数
2005年	905	816	89
2006年	559	465	94
2007年	1,484	1,340	144
2008年	693	602	92
2009年	1,113	981	131
2010年	731	644	87
平年	914	808	106



● シロザケ

年	来遊数	北海道日本海		北海道太平洋		
		オホーツク海区	日本海区	根室海区	えりも以東	えりも以西
2005年	5,647	1,979	519	1,608	880	661
2006年	5,368	2,147	415	1,397	708	700
2007年	5,277	1,836	201	1,528	1,017	696
2008年	3,871	1,379	128	963	798	603
2009年	4,804	1,943	206	1,056	773	827
2010年	3,968	2,166	187	702	445	468
平年	4,823	1,908	276	1,209	770	659



図 2-7 カラフトマス、シロザケ来遊状況（北海道）

※ 参考 独立行政法人水産総合研究センターさけますセンター発表「平成 22（2010）年さけます来遊状況」
カラフトマスの来遊状況・第 4 報（10 月 31 日現在）、シロザケの来遊状況・第 7 報（1 月 31 日現在）

3.2 イワウベツ川の状況

平成 22 年のイワウベツ川のサケ・マスの遡上状況では、カラフトマスは 8 月上旬から遡上が始まり、シロザケは 12 月下旬まで河川内で確認された。

イワウベツ川では例年 8 月中旬から 11 月上旬までの期間中、河口部の「岩尾別ふ化場」にて捕獲・採卵事業としてカラフトマス、シロザケを捕獲している。このため上流の調査区間へのサケ科魚類の遡上量と遡上時期は、その年のふ化場の捕獲状況によるところが大きい。今期の捕獲期間は 8 月 17 日から 11 月 9 日であり、捕獲期間前に遡上したカラフトマスと捕獲終了後に遡上したシロザケが遡上調査の主な対象となった。このほかに、岩尾別ふ化場（社団法人北見管内さけ・ます増殖事業協会）の協力の元に一時的に遡上口を解放して、捕獲期間中の 8 月 31 日にカラフトマス親魚【510 尾（雄 250 尾、雌 260 尾）】、10 月 25 日にはシロザケ親魚【416 尾（雄 170 尾、雌 246 尾）】を河川内に遡上させて頂いた。

サクラマスの遡上については、遡上時期が捕獲期間前の 5 月～7 月が中心となるため調査における捕獲の影響は少ないと思われる。

今期の岩尾別ふ化場での捕獲状況は、カラフトマスが 47,541 尾、シロザケが 11,662 尾となっており、カラフトマスは昨年の約半分と不漁であるが、シロザケは過去 5 年間で最高の捕獲数となった。

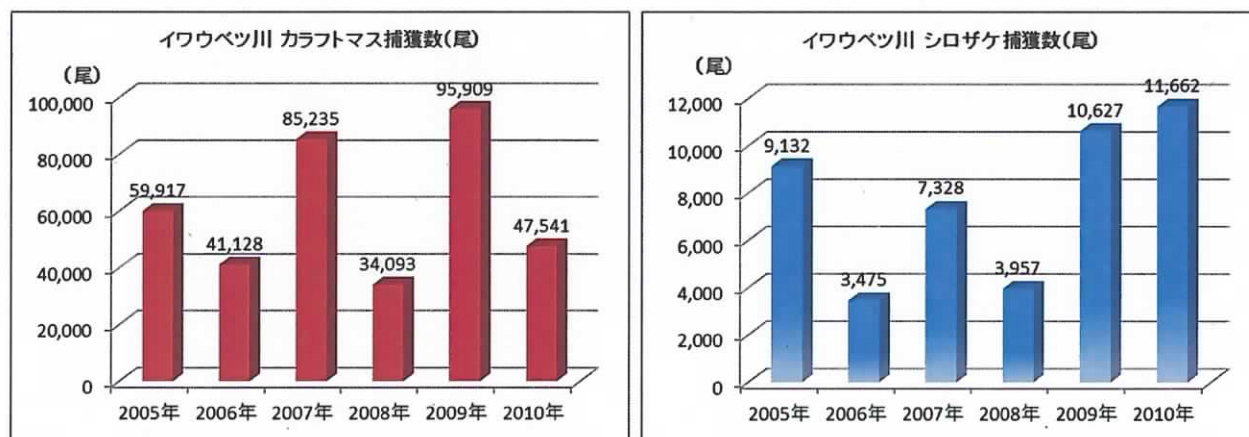


図 2-8 岩尾別ふ化場によるサケ・マス捕獲量の状況

※ 参考：独立行政法人水産総合研究センターさけますセンター発表「河川別の捕獲採卵数と放流数」

※ 参考：2009、2010 年の捕獲数は（社）北見管内さけ・ます増殖事業協会 問い合わせによる

3.3 イワウベツ川におけるサクラマス再生への取り組み

イワウベツ川におけるサクラマス再生は、斜里町、知床財団、北見管内さけます増殖事業協会の協働により実施されている。その内容について、知床財団より提供して頂いた資料【「100 平方メートル運動の森・トラスト 2010 年度森林再生専門委員会議案書抜粋」及び「サクラマスの資源再生 (MS POWER POINT)」】から以下に記載した。

「100 平方メートル運動の森・トラスト 2010 年度森林再生専門委員会議案書抜粋」

降海型サクラマスの遡上個体（親魚）と産卵床の確認及び幼魚や河川残留型雄の生息状況の把握を目的とし、産卵期である 8 月末～9 月上旬に幌別川・岩尾別川で各 1 回潜水調査を実施した。結果は、幌別川にて親魚 1 尾（♂）、岩尾別川にて親魚 1 尾（♀）を確認した。産卵床については、両河川において確認することができなかった。なお、両河川とも 0+ 歳や 1+ 歳の幼魚や河川残留型雄は少数確認している。

岩尾別川では、1999～2001 年の 3 年間に計 15 万粒のサクラマス発眼卵と 5 万尾の稚魚が放流されたが、親魚の確認は近年 0～2 尾確認程度の低位横ばい状態が続いている。

一方で、魚類の遡上を妨げていた堰堤の改良が 2006 年（平成 18 年）より始まり、サクラマスの生息・産卵可能範囲が広がってきている。これによりサクラマスの生息環境は好転していると考えられたため、2008 年（平成 20 年）度より岩尾別川支流白イ川でのサクラマス発眼卵の放流を再開している。昨年度放流した発眼卵（20 万粒）の生息状況調査を 5～6 月に実施したところ、稚魚の生息を確認した。今年度も 10 月 24 日に北見管内さけ・ます増殖事業協会によって、岩尾別川支流白イ川の支流に斜里川産の発眼卵約 10 万粒が放流された。

【サクラマス稚魚及び発眼卵放流】

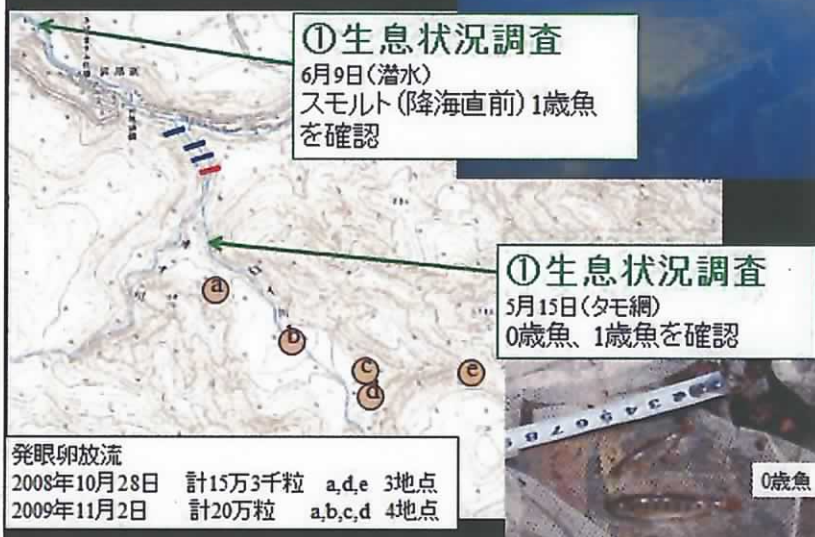
放流実施年	幌別川		岩尾別川		備考
	稚魚	発眼卵	稚魚	発眼卵	
1999 年 (H11)	5 万	3 万	5 万	3 万	稚魚は春に、発眼卵は秋に放流を行った
2000 年 (H12)	—	10 万	—	7 万	
2001 年 (H13)	—	5 万	—	5 万	
2008 年 (H20)	—	—	—	15 万	
2009 年 (H21)	—	—	—	20 万	
2010 年 (H22)	—	—	—	10 万	

【サクラマス親魚及び産卵床確認数】

調査実施年	幌別川		岩尾別川		備考
	親魚	産卵床	親魚	産卵床	
2001 年 (H13)	1	0	5	2	1999 年春に放流した個体（稚魚）の回帰遡上年
2002 年 (H14)	5	4	0	0	1999 年秋に放流した個体（発眼卵）の回帰遡上年
2003 年 (H15)	8	7	7	9	2000 年秋に放流した個体の回帰遡上年
2004 年 (H16)	9	24	6	17	2001 年秋放流した個体・自然産卵で生れた個体の回帰遡上年
2005 年 (H17)	2	3	1	0	2002 年に自然産卵で生まれた個体の回帰遡上年
2006 年 (H18)	2	1	2	0	2003 年に自然産卵で生まれた個体の回帰遡上年
2007 年 (H19)	1	0	2	1	2004 年に自然産卵で生まれた個体の回帰遡上年
2008 年 (H20)	2	1	0	0	2005 年に自然産卵で生まれた個体の回帰遡上年
2009 年 (H21)	0	0	0	0	2006 年に自然産卵で生まれた個体の回帰遡上年
2010 年 (H22)	1	0	1	0	2007 年に自然産卵で生まれた個体の回帰遡上年

「サクラマスの資源再生 (MS POWER POINT)」

サクラマスの資源再生



サクラマスの資源再生



サクラマスの資源再生



4. サケ科魚類調査結果

4.1 サケ科魚類遡上・産卵状況調査

(1) 調査時概要

サケ科魚類の遡上・産卵状況調査は、表 4-1 に示すとおり 8 月下旬～12 月下旬までの期間内において 11 回の調査を実施した。調査実施間隔は、2 週間を目安としたが、サクラマスとカラフトマスの産卵時期が重複する 9 月は、重要期間として天候変化に注視し 3 回の調査を実施した。

表 4-1 サケ科魚類遡上・産卵状況調査実施日一覧

調査回	調査実施日
	●平成 22 年 8 月 17 日 ふ化場での捕獲開始（遡上口閉鎖）
第 1 回	平成 22 年 8 月 27 日
	●平成 22 年 8 月 31 日 ふ化場遡上口一時開放【カラフトマス 510 尾（雄 250 尾、雌 260 尾）が遡上】
第 2 回	平成 22 年 9 月 8 日
第 3 回	平成 22 年 9 月 16 日
第 4 回	平成 22 年 9 月 27 日
第 5 回	平成 22 年 10 月 10 日
第 6 回	平成 22 年 10 月 25 日
	●平成 22 年 10 月 25 日 ふ化場遡上口一時開放【シロザケ 416 尾（雄 170 尾、雌 246 尾）が遡上】
第 7 回	平成 22 年 11 月 8 日
	●平成 22 年 11 月 9 日 ふ化場での今期の捕獲終了（遡上口開放）
第 8 回	平成 22 年 11 月 19 日
第 9 回	平成 22 年 12 月 1 日
第 10 回	平成 22 年 12 月 11 日
第 11 回	平成 22 年 12 月 22 日

(2) 遡上・産卵状況調査結果

調査時の概況を表 4-2～表 4-4 に示した。各調査回ごとのカラフトマス、サクラマス、シロザケの遡上親魚・産卵床確認数を表 4-5～表 4-6、図 4-1～図 4-6 に示した。なお、参考データとして死魚確認数を表 4-7 に示した。

表 4-2 調査時の概況(1)

【第1回調査】

調査年月日	天候	気温	時刻	調査概要
平成 22 年 8 月 27 日	晴れ	24.2℃	11:30～	<p>カラフトマスについては、イワウベツ川では下流区間の赤イ川合流点下流で多く確認された他、ピリカベツ川合流点下流の淵(イ 29)で2尾が確認された。</p> <p>また、赤イ川においては、赤イ川改良予定ダム(No13)直下の淵で2尾が確認され、改良区間を遡上していることが確認された。</p> <p>サクラマス親魚については、オショロコマ生息密度調査時の補足確認で岩尾別橋下流の大きな淵で(イ 07)、雌(尾叉長 45cm)1尾が捕獲確認された。</p>
水温の分布				
ふ化場前(イ 1)		15.3℃		
赤イ川(ア 4)		12.3℃		
イワウベツ川(イ 12)		18.7℃		
ピリカベツ川(ピ 2)		16.9℃		
イワウベツ川上流端(イ 30)		19.6℃		

【第2回調査】

調査年月日	天候	気温	時刻	調査概要
平成 22 年 9 月 8 日	曇/晴	18.5℃	12:00～	<p>イワウベツ川においては、カラフトマスはピリカベツ川合流点までの遡上と、中流区間を中心に～イ 22 区間において産卵床が確認された。</p> <p>赤イ川においては、前回同様改良予定ダム(No13)直下までのカラフトマスの遡上が確認された他、今回は産卵床が No12 及び No13 ダム直下で確認された。</p> <p>さらにピリカベツ川においても、合流点上流の小淵尻で1床(サクラマスかカラフトマスの産卵床かは判断不明)が確認された。</p> <p>なお、8月31日に実施されたふ化場捕獲施設開門に伴い、カラフトマス 510 尾(雄:250 尾、雌:260 尾)が開放されていた。</p>
水温の分布				
ふ化場前(イ 1)		12.8℃		
赤イ川(ア 4)		12.5℃		
イワウベツ川(イ 12)		17.4℃		
ピリカベツ川(ピ 2)		15.4℃		
イワウベツ川上流端(イ 30)		17.4℃		

【第3回調査】

調査年月日	天候	気温	時刻	調査概要
平成 22 年 9 月 16 日	晴/曇	20.8℃	6:50～	<p>イワウベツ川においては、カラフトマスは～イ 25 区間までの遡上と、中流区間を中心に～イ 29 区間において前回を上回る数の産卵床が確認された。</p> <p>赤イ川においては、調査区間全体でカラフトマスの遡上が確認された他、No13 ダム直下では、前回同様産卵床及び産卵行動が目視確認された。</p> <p>さらにピリカベツ川においては、前回産卵床が確認された合流点上流の小淵尻で新たに1床が確認された他、ピ 04 区間の淵尻で、産卵床及び産卵後のメス1尾が目視確認出来た。</p> <p>なお、ふ化場捕獲施設の落差工直下の淵では、カラフトマスの捕獲を試みる親子のヒグマが目撃された。</p>
水温の分布				
ふ化場前(イ 1)		12.7℃		
赤イ川(ア 4)		12.7℃		
イワウベツ川(イ 12)		17.5℃		
ピリカベツ川(ピ 2)		14.0℃		
イワウベツ川上流端(イ 30)		16.9℃		

【第4回調査】

調査年月日	天候	気温	時刻	調査概要
平成 22 年 9 月 27 日	晴れ	18.3℃	7:35～	<p>イワウベツ川の下～中流区間の平瀬では、カラフトマスの産卵行動がわずかに確認出来たが、産卵時期はすでに終盤と判断された。</p> <p>赤イ川においては、調査区間全体で少数のカラフトマスと産卵床が新たに確認されたのみであった。</p>
水温の分布				
ふ化場前(イ 1)		10.0℃		
赤イ川(ア 4)		10.1℃		
イワウベツ川(イ 12)		12.8℃		
ピリカベツ川(ピ 2)		11.2℃		
イワウベツ川上流端(イ 30)		14.8℃		

表 4-3 調査時の概況(2)

【第5回調査】

調査年月日	天候	気温	時刻	調査概要
平成 22 年 10 月 10 日	小雨 / 曇	13.7℃	7:30～	カラフトマスの産卵はほぼ終了しており、イワウベツ川の下流区間(イ 01～イ 15 区間)でカラフトマス親魚と新たな産卵床が多少確認されたのみであった。 ふ化場の捕獲施設の落差工では、遡上してきたシロザケがジャンプする姿も見られ、本川の下流区間(イ 03)の淵では、遡上した 1 尾が確認された。 赤イ川のダム改良工事(No13)が、始まったためか 11 日は、濁水が本川にも流入していた。
水温の分布				
ふ化場前(イ 1)			11.5℃	
赤イ川(ア 4)			11.0℃	
イワウベツ川(イ 12)			13.4℃	
ピリカベツ川(ピ 2)			12.2℃	
イワウベツ川上流端(イ 30)			15.2℃	

【第6回調査】

調査年月日	天候	気温	時刻	調査概要
平成 22 年 10 月 25 日	晴 / 曇	13.8℃	7:40～	カラフトマスは、産卵が終わっていたためか本川の下流区間(イ 03～イ 05)でわずかに 4 尾が確認されたにすぎなかった。 シロザケもふ化場の捕獲施設の落差工直下では多数見られたが、本川で 4 尾、赤イ川で 2 尾の計 6 尾が確認されたにすぎなかった。 なお、調査終了後(10 月 25 日)にふ化場遡上口の一時開放がなされ、シロザケ 416 尾(雌: 246 尾、雄 170 尾)が上流へ遡上した。
水温の分布				
ふ化場前(イ 1)			11.6℃	
赤イ川(ア 4)			10.4℃	
イワウベツ川(イ 12)			12.3℃	
ピリカベツ川(ピ 2)			9.5℃	
イワウベツ川上流端(イ 30)			13.6℃	

【第7回調査】

調査年月日	天候	気温	時刻	調査概要
平成 22 年 11 月 8 日	曇り	6.3℃	11:45～	カラフトマスは、生体、死骸とも確認されなかった。 シロザケは、イワウベツ川においては～イ 24 区間までの遡上が確認され、特に赤イ川合流点の淵では群泳が目視された。 赤イ川の No13 ダム改良工事は終了しており、No13 ダム～白イ川合流点区間でもシロザケ 2 尾の遡上が確認出来た。産卵床の形成は少なく、No12 ダム、No13 ダム直下の溜まりでは多くのシロザケが見られた。
水温の分布				
ふ化場前(イ 1)			7.9℃	
赤イ川(ア 4)			7.8℃	
イワウベツ川(イ 12)			8.2℃	
ピリカベツ川(ピ 2)			7.1℃	
イワウベツ川上流端(イ 30)			10.8℃	

【第8回調査】

調査年月日	天候	気温	時刻	調査概要
平成 22 年 11 月 19 日	晴れ	9.6℃	12:05～	調査時の天候は晴れで、本川の上流区間やピリカベツ川の河道周辺では多少の積雪も見られた。 11 月 9 日に本年度のシロザケの捕獲が終了し、捕獲施設から上流への遡上が可能になっていたが、親魚の遡上確認数は前回の半分程度であり、その大半は本川の岩尾別橋～赤イ川合流点付近で確認された。同様に産卵床についても岩尾別橋～赤イ川合流点付近で確認された。 赤イ川については、4 尾の親魚と産卵床 8 床が確認されたが、今年度工事が実施された、No13 ダム上流区間では親魚並びに産卵床は確認されなかった。
水温の分布				
ふ化場前(イ 1)			7.0℃	
赤イ川(ア 4)			6.7℃	
イワウベツ川(イ 12)			6.2℃	
ピリカベツ川(ピ 2)			4.9℃	
イワウベツ川上流端(イ 30)			8.2℃	

表 4-4 調査時の概況 (3)

【第 9 回調査】

調査年月日	天候	気温	時刻	調査概要
平成 22 年 12 月 1 日	晴/曇	1.0℃	12:15～	<p>調査時の天候は、晴れ後曇りで、流量は全体にやや少なかった。シロザケは、本川の中流区間で多く確認され、赤イ川ではわずかに 8 尾が確認されただけであった。相変わらず、赤イ川合流点に形成されていた大きな淵では、シロザケの群泳、産卵行動などが確認された。シロザケの死骸は、岩尾別橋付近を中心に下流区間で見られたものの、イ 12 区間より上流区間では見られなかった。</p> <p>なお、赤イ川 No12 ダム付近上空では、オオワシ 1 羽の飛翔が目撃された。</p>
水温の分布				
ふ化場前(イ 1)			4.7℃	
赤イ川(ア 4)			6.0℃	
イワウベツ川(イ 12)			5.8℃	
ピリカベツ川(ピ 2)			2.7℃	
イワウベツ川上流端(イ 30)			6.7℃	

【第 10 回調査】

調査年月日	天候	気温	時刻	調査概要
平成 22 年 12 月 11 日	晴れ	1.2℃	8:15～	<p>降雪により河道周辺には雪が積もり、また、流量も多い状況にあった。</p> <p>シロザケの確認数は極めて少なく、本川で 12 尾、赤イ川で 3 尾が確認されたにすぎなかった。また、シロザケの死骸は、全く見られなかった。</p> <p>12 月 3～4 日頃の低気圧の影響か、赤イ川 No13 ダム上流の工事区間においては出水による河岸欠壊、植樹の流出が見られた。</p>
水温の分布				
ふ化場前(イ 1)			3.6℃	
赤イ川(ア 4)			4.6℃	
イワウベツ川(イ 12)			3.2℃	
ピリカベツ川(ピ 2)			1.8℃	
イワウベツ川上流端(イ 30)			4.7℃	

【第 11 回調査】

調査年月日	天候	気温	時刻	調査概要
平成 22 年 12 月 22 日	晴れ	1.1℃	8:30～	<p>調査時の天候は晴れで、降雨、降雪の影響で多少流量が多い状況にあった。</p> <p>シロザケは、ふ化場捕獲施設周辺で多少姿がみられた他、本川では赤イ川合流点の淵で 10 尾、赤イ川下流区間で 2 尾と、非常に少ない状況にあった。併せて、産卵床についても下流のイ 02 区間、赤イ川合流点の淵で多少確認されたのみであった。</p> <p>その他の動物として、河口周辺～岩尾別橋までの区間(右岸側)で、オジロワシやオオワシが数個体目撃された他、河道周辺にはキタキツネやエゾシカの足跡が多数目撃された。</p>
水温の分布				
ふ化場前(イ 1)			4.3℃	
赤イ川(ア 4)			5.2℃	
イワウベツ川(イ 12)			4.1℃	
ピリカベツ川(ピ 2)			3.2℃	
イワウベツ川上流端(イ 30)			5.3℃	

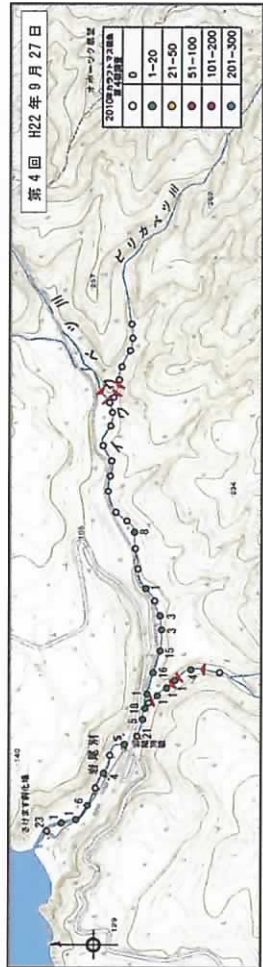
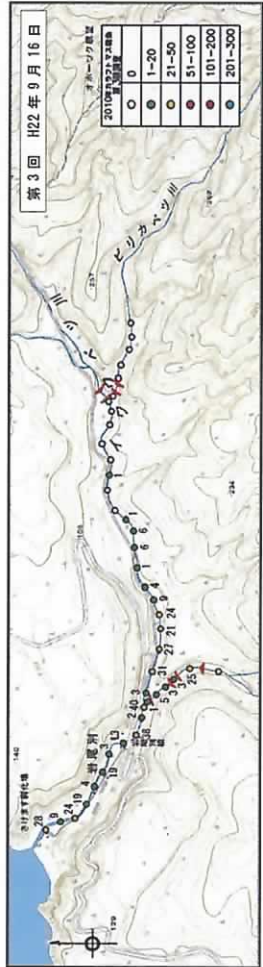
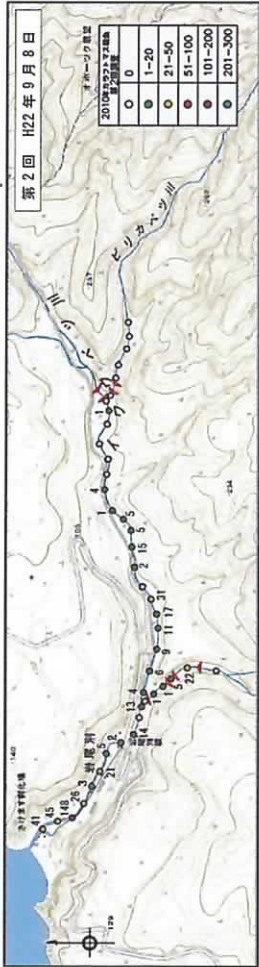
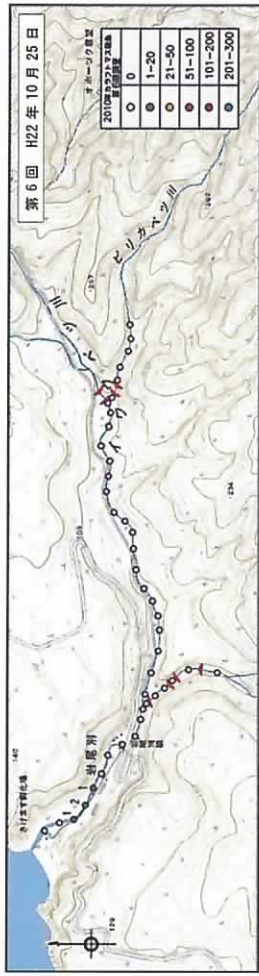
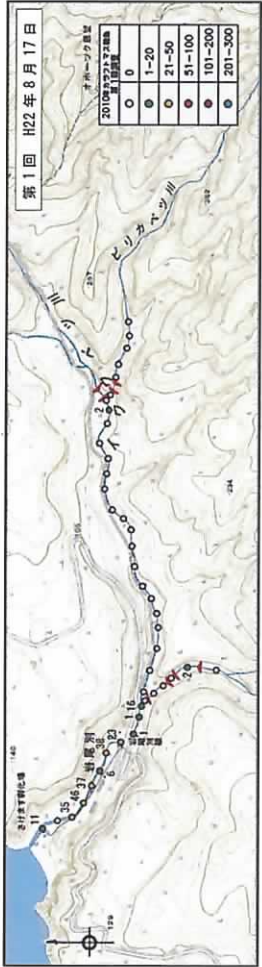
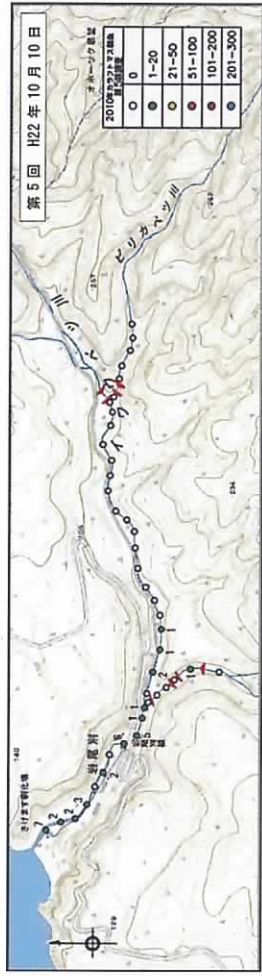


図4-1 平成22年 カラフトマス観魚調査状況

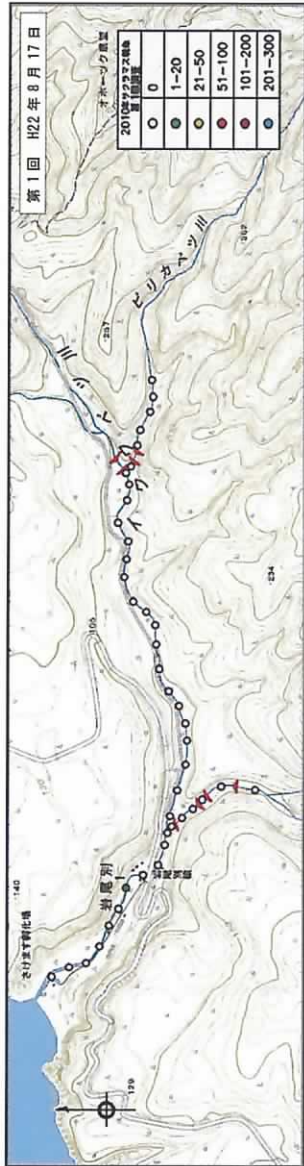


図4-2 平成22年 サクラヤマスズキ魚数調査状況

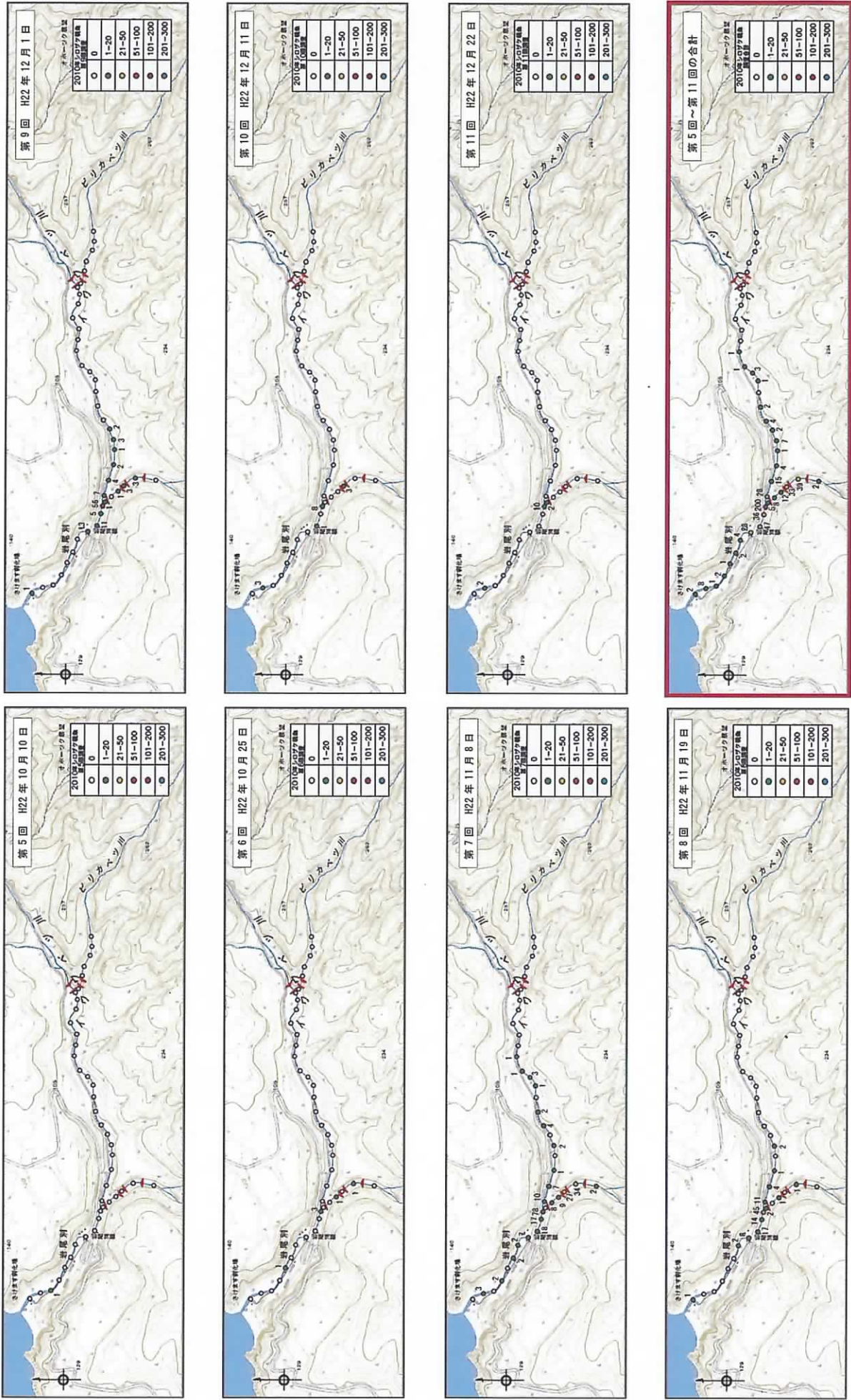


図 4-3 平成 22 年 シロサケ親魚遡上状況

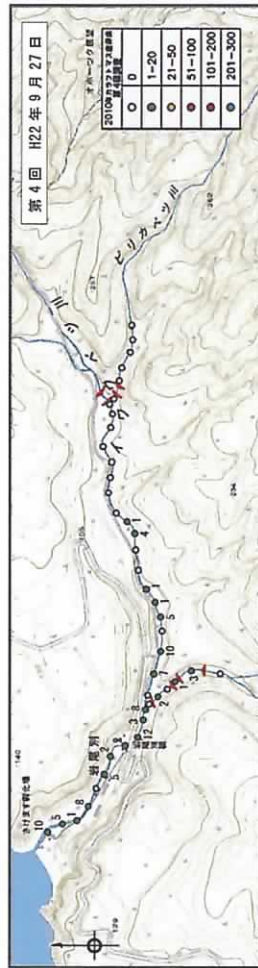
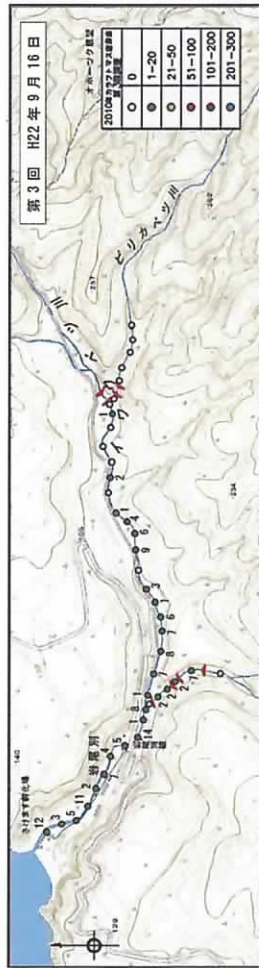
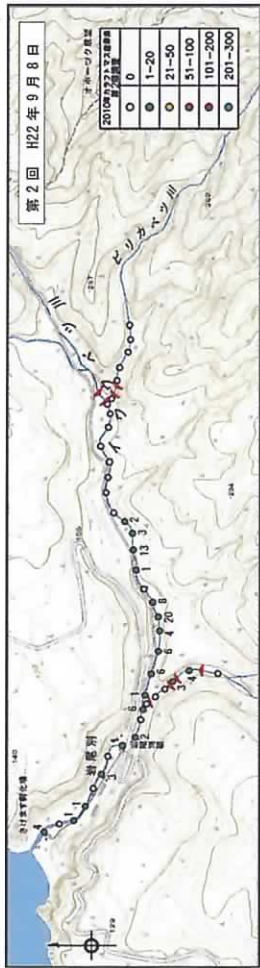


図4-1 平成22年 カラフトマス産卵床分布状況

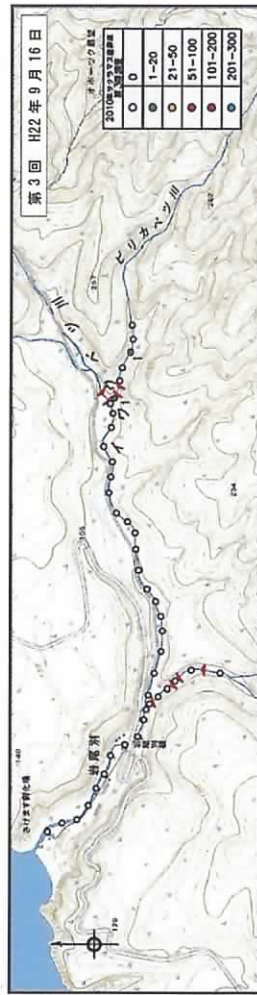
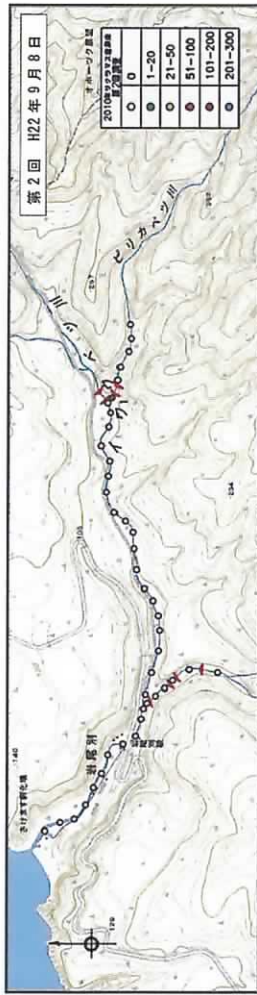


図4-5 平成22年 サクラヤマ産卵床分布状況

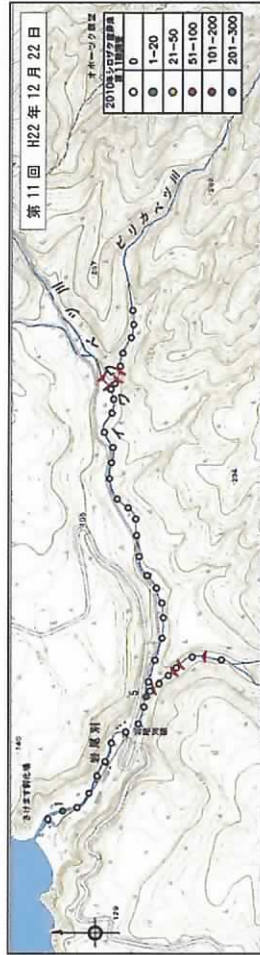
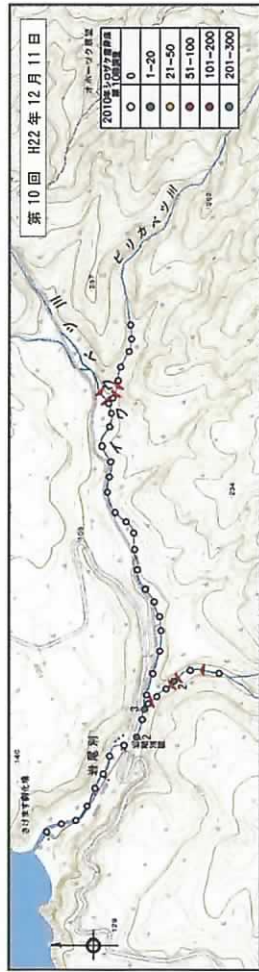
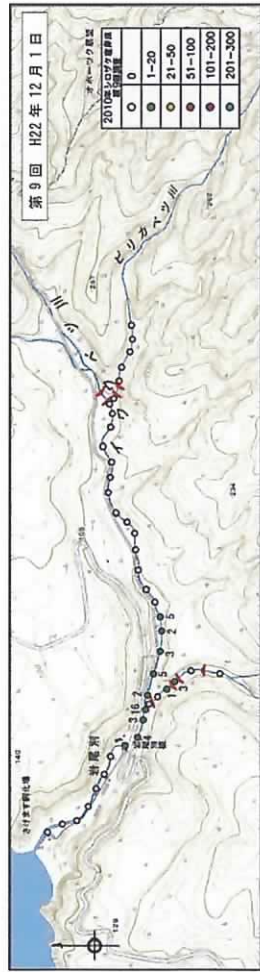
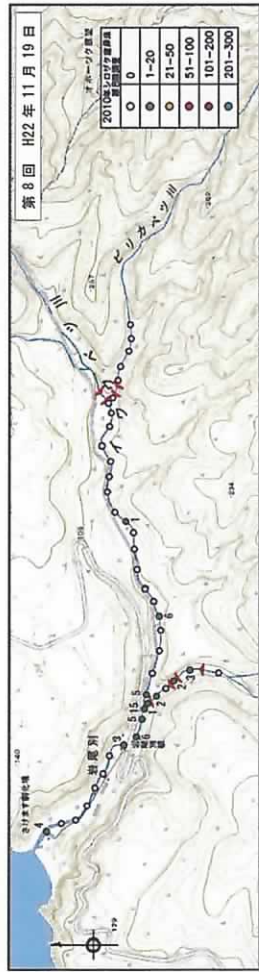
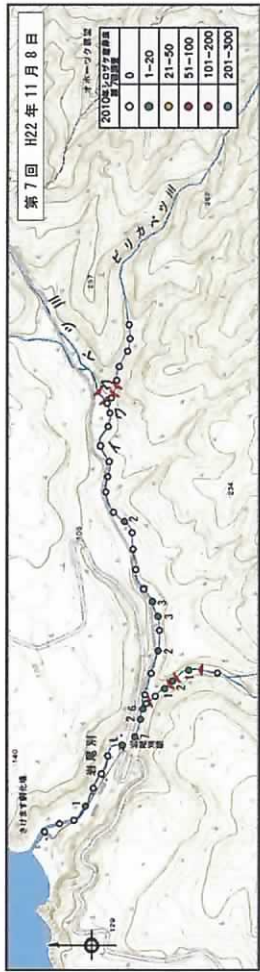


図4-6 平成22年 シロザケ産卵床分布状況

4.2 オショロコマ生息密度調査

(1) 調査時及び調査地点の概要

調査地点を図 4-7 に、調査時の概況を表 4-8 に示した。夏季調査時の天候は曇り～晴れで、気温は 19.2～21.2℃、水温は 11.9～18.3℃の範囲に、秋季調査時の天候は晴れで、気温は 10.8～13.3℃、水温は 9.3～15.2℃の範囲にあった。

各調査地点の概要は、表 4-9～表 4-14 に示すとおりである。



図 4-7 生息密度調査地点

表 4-8 調査実施状況

項目/地点	St. 1		St. 2		St. 3		St. 4		St. 5		St. 6	
	夏季調査	秋季調査	夏季調査	秋季調査	夏季調査	秋季調査	夏季調査	秋季調査	夏季調査	秋季調査	夏季調査	秋季調査
調査日	8月27日	10月24日	8月26日	10月23日	8月26日	10月23日	8月27日	10月24日	8月26日	10月24日	8月26日	10月23日
調査時刻	10:10～	12:20～	12:40～	14:15～	8:55～	11:00～	8:00～	10:00～	14:50～	8:10～	10:40～	12:00～
天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	曇/晴	晴れ
気温(℃)	21.2	12.6	19.2	11.4	20.7	12.0	20.8	13.3	19.8	10.8	19.6	11.8
水温(℃)	14.7	11.1	18.3	11.6	18.2	15.2	11.9	10.1	12.2	9.7	15.5	9.3

表 4-9 調査地点の概要 (1)

調査地点	St.1	地点説明	イワウベツ川下流						
									
緯度、経度	起点 (下流側: 左岸際の大石) N:44-06-19.2 E:145-02-44.4			終点 (上流側: 右岸コンクリート残骸) N:44-06-17.7 E:145-02-48.9					
地点状況	蛇行後の直線状河道区間で、調査区間の下流側が平瀬、上流側が早瀬であった。河道内や水際に点在する大石で、流速に変化が生じていた。								
写真									
	環境区分	距離(m)	幅(m)	水深(m)	流速(m/sec)				
					(1)	(2)	(3)	(4)	平均
起点	平瀬 (50.0)	+ 0.0	6.5	0.37	1.187	1.343	1.056	0.950	1.134
		+10.0	7.7	0.37	0.508	1.332	0.807	0.765	0.853
		+10.0	9.0	0.40	0.762	1.056	0.871	0.509	0.800
		+10.0	8.2	0.48	0.625	0.837	0.712	0.635	0.702
		+10.0	9.1	0.42	0.465	1.120	0.962	0.878	0.856
		+10.0	7.1	0.49	1.057	1.340	0.965	0.718	1.020
		+10.0	7.5	0.55	1.201	1.552	0.985	0.806	1.136
		+10.0	7.1	0.38	0.882	1.798	1.779	1.211	1.418
		+10.0	9.1	0.39	0.530	1.279	1.162	1.121	1.023
		+10.0	8.9	0.93	0.795	0.419	1.165	1.023	0.851
終点	早瀬 (60.0)	+10.0	6.1	0.70	1.220	1.436	0.894	0.625	1.044
		+10.0	7.3	0.65	1.118	1.364	1.734	1.245	1.365
区間延長		+110.0							

表 4-10 調査地点の概要 (2)

調査地点	St.2	地点説明	イワウベツ川中流						
									
緯度、経度	起点 (下流側: 左岸側ハルニレ) N:44-06-09.7 E:145-03-51.3			終点 (上流側: 右岸側マツ) N:44-06-11.1 E:145-03-56.2					
地点状況	調査区間は、緩やかに蛇行する区間で、下流区間はオープンな平瀬、左岸側に岩盤が露出し、崖地形となっていた中～上流区間は、瀬・淵の連続する溪流の様相であった。								
写真									
	環境区分	距離(m)	幅(m)	水深(m)	流速(m/sec)				
					(1)	(2)	(3)	(4)	平均
起点	平瀬	+ 0.0	7.3	0.19	0.350	0.324	0.406	0.318	0.350
		+10.0	5.3	0.34	0.315	0.279	0.243	0.195	0.258
	(23.0)	+13.0	4.6	0.22	0.457	0.732	0.658	0.679	0.632
	早瀬	+7.0	4.9	0.22	0.622	0.970	1.123	0.737	0.863
		+10.0	4.0	0.38	1.296	1.450	0.632	1.134	1.128
	(27.0)	+10.0	3.5	0.29	0.732	0.708	0.682	0.374	0.624
	平瀬	+10.0	4.7	0.28	0.287	0.562	0.652	0.635	0.534
		(20.0)	+10.0	4.7	0.20	0.404	0.492	0.387	0.552
	淵	+10.0	4.2	0.47	0.103	0.257	0.413	0.212	0.246
		(30.0)	+9.0	4.9	0.48	0.228	0.234	0.048	0.102
	早瀬	+11.0	5.7	0.50	0.093	0.032	0.119	0.135	0.095
		(20.0)	+10.0	5.3	0.21	0.719	0.917	1.398	1.309
終点	(20.0)	+10.0	2.9	0.41	0.523	1.228	0.922	0.646	0.830
区間延長		+120.0							

表 4-12 調査地点の概要 (4)

調査地点	St.4	地点説明	赤イ川下流(改良ダムNo11下流)						
									
緯度、経度		起点 (下流側:左岸際大岩) N:44-06-06.1 E:145-03-10.7			終点 (上流側:護岸ブロック残骸) N:44-06-04.2 E:145-03-13.7				
地点状況		河道内に点在する岩や大石で瀬・淵が連続するAa型の溪流河川で、河道周辺には、ケヤマハンノキを中心とした河畔林が見られた。							
写真									
	環境区分	距離(m)	幅(m)	水深(m)	流速(m/sec)				
					(1)	(2)	(3)	(4)	平均
起点	その他 (瀬・淵)	+ 0.0	8.3	0.55	1.124	1.055	1.010	0.287	0.869
		+10.0	5.5	0.61	0.961	0.674	0.360	0.892	0.722
		+9.0	4.1	0.70	1.374	0.726	0.473	0.953	0.882
		+11.0	5.4	0.47	1.684	1.401	0.864	0.962	1.228
		+10.0	6.0	0.45	1.085	0.757	0.953	1.022	0.954
		+10.0	5.4	0.68	1.405	0.462	0.826	0.810	0.876
		+10.0	4.9	0.38	0.903	1.027	0.960	0.953	0.961
		+10.0	4.7	0.49	1.226	0.993	0.694	0.925	0.960
		+17.0	6.2	0.43	0.932	0.548	1.231	1.030	0.935
		+6.0	8.7	0.38	0.525	0.280	0.406	0.579	0.448
終点	(100.0)	+7.0	5.6	0.50	1.781	1.113	0.896	0.687	1.119
区間延長		+100.0							

表 4-13 調査地点の概要 (5)

調査地点	St.5	地点説明	赤イ川上流(白イ川合流地点)						
									
緯度、経度	起点 (下流側: 左岸際の大石) N:44-05-56.9 E:145-03-19.6	終点 (上流側: 合流点上流の赤イ川) N:44-05-52.6 E:145-03-15.7							
地点状況	夏季調査時の調査範囲は、白イ川合流点下流の150m区間としたが、秋季調査時はダム改良工事に関わり河道掘削が行われたため、白イ川合流点の上下流を調査範囲として実施した。								
写真									
	環境区分	距離(m)	幅(m)	水深(m)	流速(m/sec)				
起点	平瀬	+ 0.0	13.3	0.38	(1) 1.308	(2) 0.671	(3) 0.258	(4) 0.157	平均 0.599
		+10.0	15.2	0.20	0.583	0.621	0.467	0.523	0.549
	(20.0)	+10.0	11.1	0.25	0.510	0.595	0.631	0.652	0.597
	淵	+8.0	6.7	0.37	0.313	0.640	0.105	0.063	0.280
	(14.0)	+6.0	5.6	0.34	0.285	0.324	0.310	0.206	0.281
	赤イ川	+14.0	8.0	0.95	0.275	0.348	0.523	0.211	0.339
終点	(35.0)	+21.0	3.5	0.30	0.463	0.782	0.804	0.882	0.733
区間延長		+69.0							

表 4-14 調査地点の概要 (6)

調査地点	St.6	地点説明	ピリカベツ川改良ダム(No8,10)上流						
									
緯度、経度	起点 (下流側: 左岸側露岩箇所) N:44-06-08.0 E:145-04-39.9				終点 (上流側: 倒木下流の右岸ケヤマハンノキ) N:44-06-08.7 E:145-04-42.6				
地点状況	調査地は、改良ダム上流の自然河道区間で、蛇行して流下していた。蛇行部には、小規模な淵が形成され、また石の組み合わせにより瀬・淵の連続する区間も見られた。河道周辺は、ケヤマハンノキやカツラ、ヤナギ類、エゾイタヤ、マツ類などの木本類の他、オオイタドリ、ハンゴンソウなどの高茎草本類が見られた。								
写真									
	環境区分	距離(m)	幅(m)	水深(m)	流速(m/sec)				
					(1)	(2)	(3)	(4)	平均
起点	早瀬	+ 0.0	3.0	0.27	0.382	0.384	0.385	0.390	0.385
		+10.0	2.6	0.26	0.396	0.402	0.652	0.438	0.472
	(16.0)	+6.0	3.3	0.17	0.528	0.737	0.414	0.341	0.505
	小淵	+4.0	3.3	0.27	0.175	0.029	0.273	0.125	0.151
		+10.0	1.8	0.19	0.425	1.200	0.937	1.012	0.894
	早瀬	+10.0	2.4	0.17	0.426	1.180	0.690	0.776	0.768
		+10.0	2.7	0.22	0.256	0.453	0.632	0.294	0.409
	(48.0)	+18.0	1.9	0.19	0.732	0.926	0.970	0.598	0.807
	小淵	+4.0	2.1	0.56	0.172	0.120	0.086	0.052	0.108
		+15.0	1.8	0.21	0.801	0.562	0.654	0.757	0.694
	早瀬	+13.0	1.9	0.13	0.824	0.852	0.714	0.692	0.771
		+10.0	2.4	0.24	0.677	0.712	0.623	0.589	0.650
		+10.0	2.0	0.18	0.860	0.902	0.923	0.798	0.871
		+10.0	2.2	0.28	0.355	0.511	0.621	0.506	0.498
	終点	+10.0	2.8	0.12	0.781	0.754	0.803	0.825	0.791
		(78.0)	+10.0	2.6	0.25	0.426	0.451	0.587	0.543
区間延長		+150.0							

(2) 魚類採捕結果

本調査で確認された魚類は、サケ科のオシヨロコマ、ヤマメの1科2種であった。地点別の採捕結果を表4-15に、生息密度数一覧を表4-16に示す他、体長組成を表4-17及び図4-8～図4-10に示した。また、各地点の概要を表4-18～表4-23に示した。

表4-15 採捕結果表

単位：尾

調査河川名	イワウベツ川						赤イ川				ピリカベツ川		
	St. 1		St. 2		St. 3		St. 4		St. 5		St. 6		
	イワウベツ下流地点		イワウベツ中流地点		イワウベツ上流地点		赤イ川下流地点		赤イ川上流地点		ピリカベツ上流地点		
調査時期	8月	10月	8月	10月	8月	10月	8月	10月	8月	10月	8月	10月	
捕獲面積 (m ²)	350.0	220.0	300.0	240.0	225.0	225.0	250.0	200.0	300.0	222.5	150.0	150.0	
サケ科	オシヨロコマ	22	23	56	41	36	37	16	16	51	11	68	54
	ヤマメ	0	7	6	7	0	0	15	2	60	15	5	7

表4-16 生息密度一覧表

単位：尾/m²

調査河川名	イワウベツ川						赤イ川				ピリカベツ川		
	St. 1		St. 2		St. 3		St. 4		St. 5		St. 6		
	イワウベツ下流地点		イワウベツ中流地点		イワウベツ上流地点		赤イ川下流地点		赤イ川上流地点		ピリカベツ上流地点		
調査時期	8月	10月	8月	10月	8月	10月	8月	10月	8月	10月	8月	10月	
捕獲面積 (m ²)	350.0	220.0	300.0	240.0	225.0	225.0	250.0	200.0	300.0	222.5	150.0	150.0	
サケ科	オシヨロコマ	0.06	0.10	0.19	0.17	0.16	0.16	0.06	0.08	0.17	0.05	0.45	0.36
	ヤマメ	0.00	0.03	0.02	0.03	0.00	0.00	0.06	0.01	0.20	0.07	0.03	0.05

表4-17 魚種別、時期別の体長階級区分

魚種	調査時期	調査地点	体長階級区分(cm)																合計 (尾)							
			4.0 ~ 4.9	5.0 ~ 5.9	6.0 ~ 6.9	7.0 ~ 7.9	8.0 ~ 8.9	9.0 ~ 9.9	10.0 ~ 10.9	11.0 ~ 11.9	12.0 ~ 12.9	13.0 ~ 13.9	14.0 ~ 14.9	15.0 ~ 15.9	16.0 ~ 16.9	17.0 ~ 17.9	18.0 ~ 18.9	19.0 ~ 19.9		20.0 ~ 20.9	21.0 ~ 21.9	22.0 ~ 22.9	23.0 ~ 23.9	24.0 ~ 24.9		
オシヨロコマ	夏季 8月	St.1			3	6	5	2						1				1	2	2					22	
		St.2			1	8	2	3	1	1	4	7	6	9	1	5	2	3	2	1						56
		St.3				1	11	10	9	1						1		1	1	1						36
		St.4			1	2	1				2			2	1	3	1	1	1	1						16
		St.5			1	1	2		2	1	6	9	4	9	10	3	1	2								51
		St.6	1	1	5	3			5	9	5	3	6	7	7	7	5	1	1	1				1		68
オシヨロコマ	秋季 10月	St.1		1	2	3	4	4	2					1			3	3							23	
		St.2						6	5	1	3		3	6	8	3	4	1		1						41
		St.3			3	6	8	6	8	4										2						37
		St.4				1	2	1	2	2			1	2	1	1	2			1						16
		St.5			3	1			1	2	2	2	1	1												11
		St.6				1	1	1	2	7	8	5	6	4	7	4	3	2	2	1						54
ヤマメ	夏季 8月	St.1																							0	
		St.2						1	1	2		1						1							6	
		St.3																								0
		St.4				1	1	3	6	2	1										1					15
		St.5				3	7	16	23	4		1	1	2		1	2									60
		St.6									3			1										1		5
ヤマメ	秋季 10月	St.1								2	4	1													7	
		St.2						1	2	2				2											7	
		St.3																								0
		St.4							1	1																2
		St.5					4	6	5																	15
		St.6									1	1		1	2			2								7

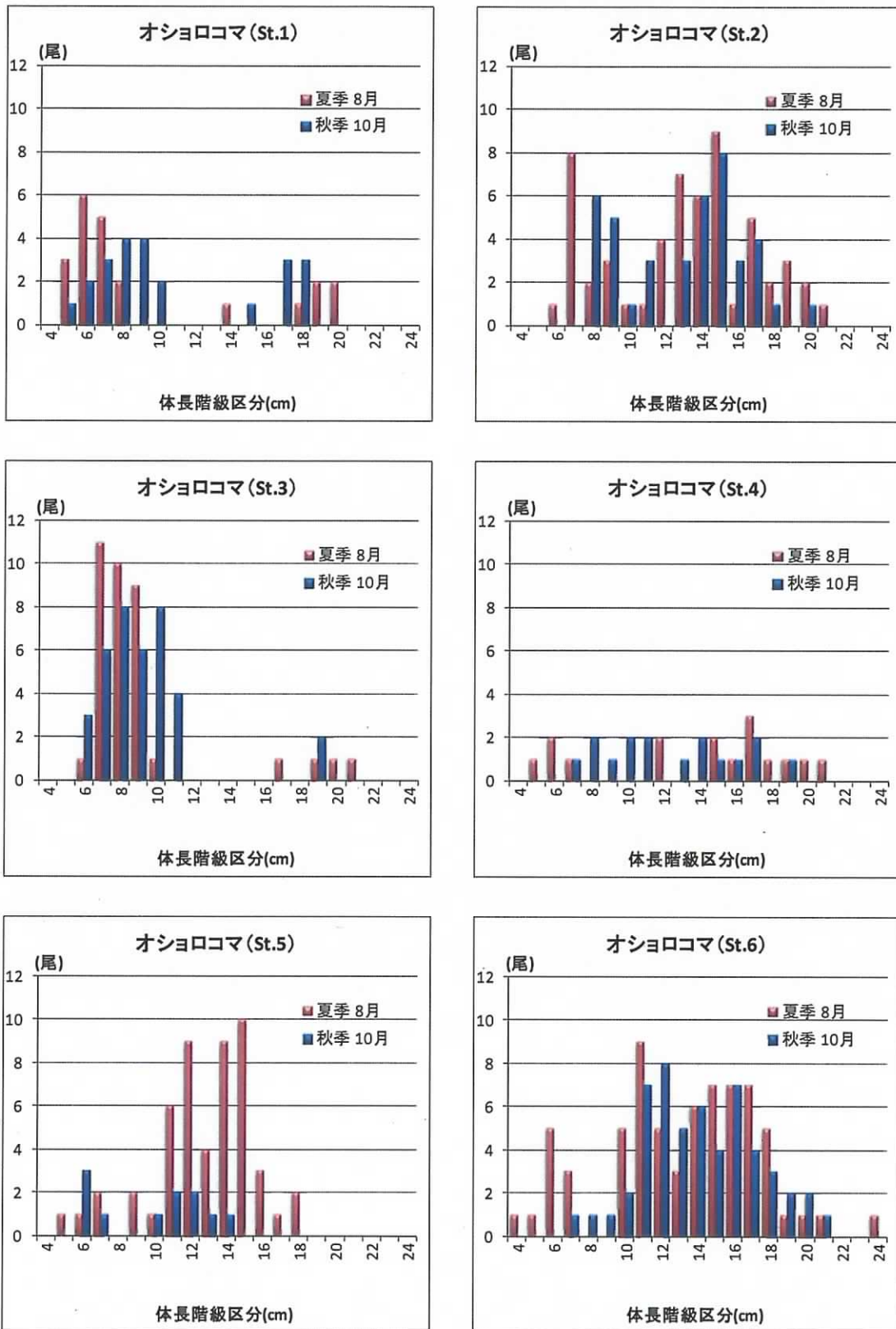


図 4-8 地点別魚体長階級区分図(オシヨロコマ)

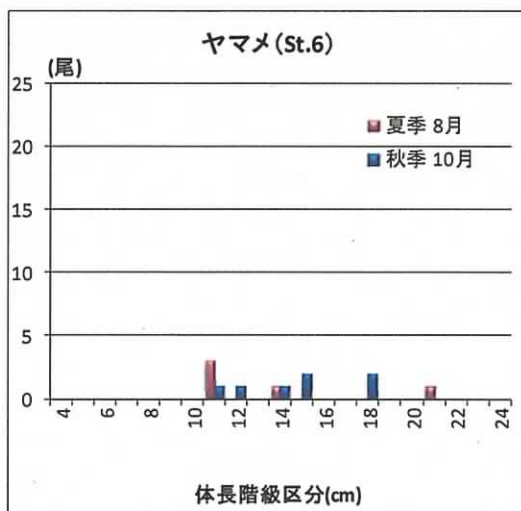
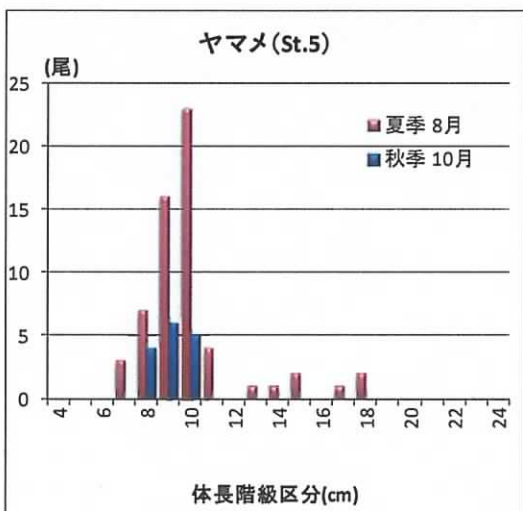
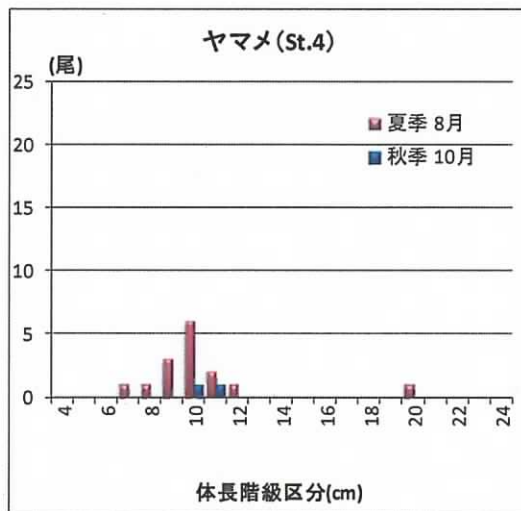
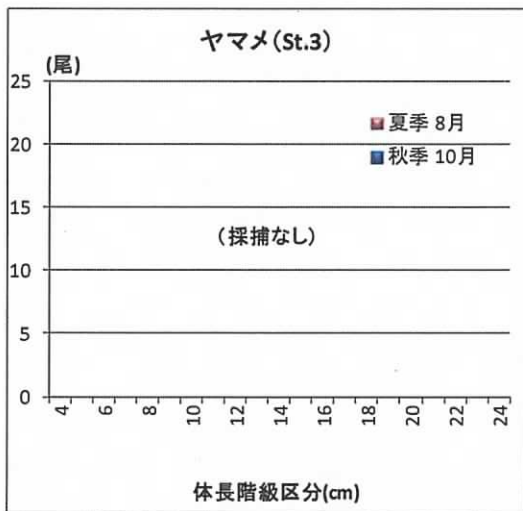
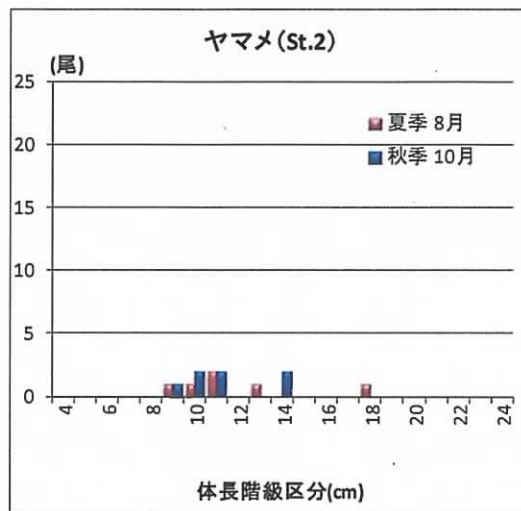
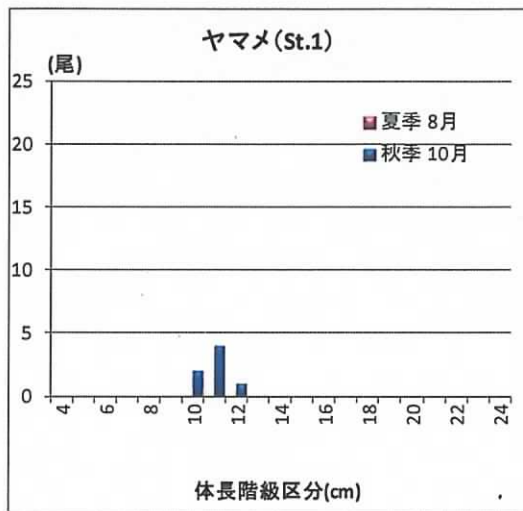


図 4-9 地点別魚体長階級区分図(ヤマメ)

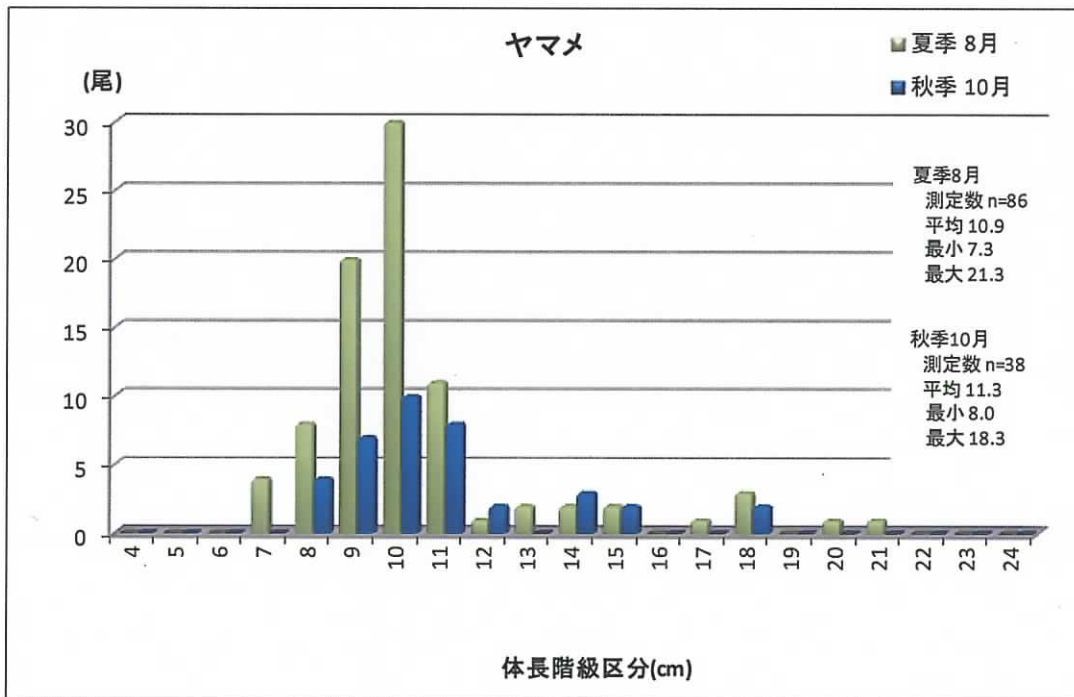
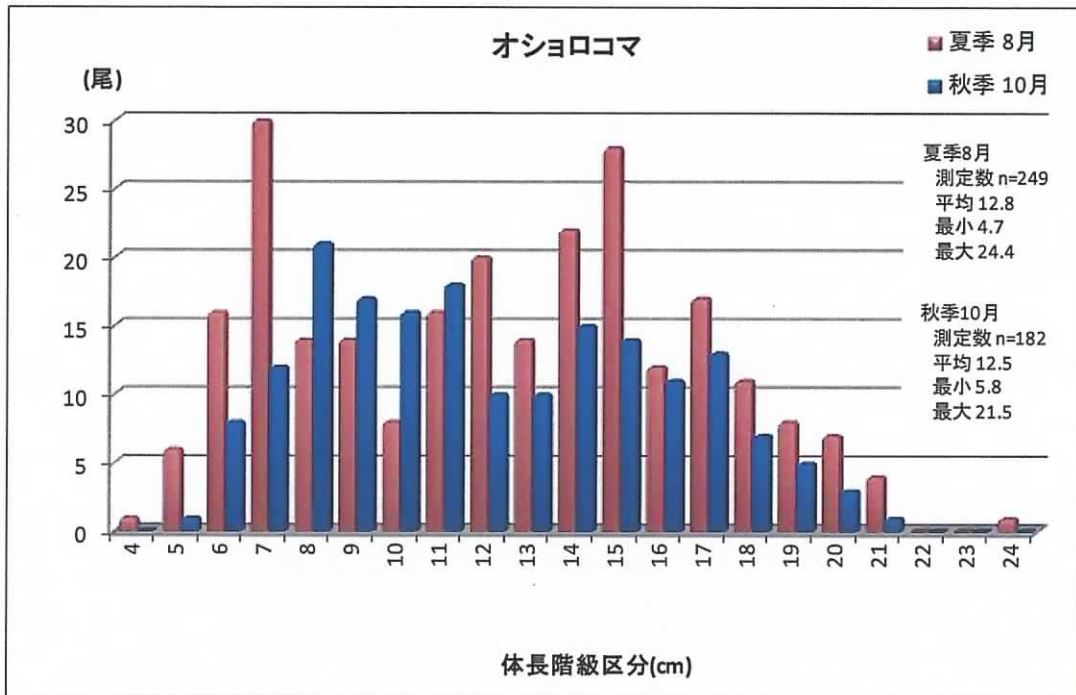




図 4-10 季節別魚体長階級区分図 (St. 1~St. 6 の合計)

表 4-18 オショロコマ生息密度調査地点別結果概要 (St. 1)

水系名	イワウベツ川	調査河川名	イワウベツ川	調査地点名	St. 1:下流地点
夏季調査	平成 22 年 8 月 27 日	時刻	10:10~	気温(°C)	21.2
		天候	晴れ	水温(°C)	14.7
採捕面積	350 m ² (延長 100m、幅 3.5m)	採捕結果	オショロコマ:22尾		
<河川状況>		<採捕魚類標本> 1科1種			
					

秋季調査	平成 22 年 10 月 24 日	時刻	12:20~	気温(°C)	12.6
		天候	晴れ	水温(°C)	11.1
採捕面積	220 m ² (延長 110m、幅 2.0m)	採捕結果	オショロコマ:23尾、ヤマメ:7尾		
<河川状況>		<採捕魚類標本> 1科2種			
					

表 4-19 オショロコマ生息密度調査地点別結果概要 (St. 2)

水系名	イワウベツ川	調査河川名	イワウベツ川	調査地点名	St. 2: 中流地点
夏季調査	平成 22 年 8 月 26 日	時刻	12:40～	気温(℃)	19.2
		天候	晴れ	水温(℃)	18.3
採捕面積	300 m ² (延長 120m、幅 2.5m)	採捕結果	オショロコマ:56尾、ヤマメ:6尾		
< 河川状況 >		< 採捕魚類標本 > 1科2種			
					

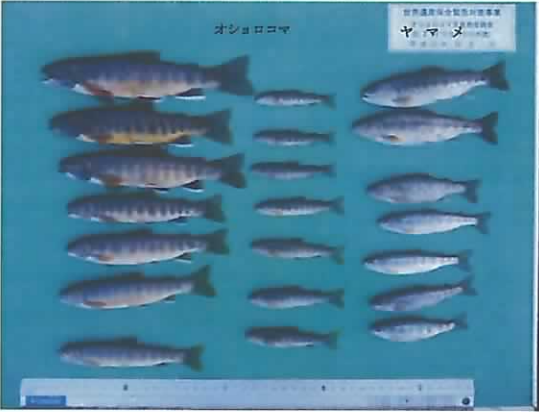
秋季調査	平成 22 年 10 月 23 日	時刻	14:15～	気温(℃)	11.4
		天候	晴れ	水温(℃)	11.6
採捕面積	240 m ² (延長 120m、幅 2.0m)	採捕結果	オショロコマ:41尾、ヤマメ:7尾		
< 河川状況 >		< 採捕魚類標本 > 1科2種			
					

表 4-20 オシヨロコマ生息密度調査地点別結果概要 (St. 3)

水系名	イワウベツ川	調査河川名	イワウベツ川	調査地点名	St. 3: 上流地点
-----	--------	-------	--------	-------	-------------

夏季調査	平成 22 年 8 月 26 日	時刻	8:55～	気温(℃)	20.7
		天候	曇り	水温(℃)	18.2
採捕面積	225 m ² (延長 150m、幅 1.5m)	採捕結果	オシヨロコマ: 36 尾		

< 河川状況 >



< 採捕魚類標本 >

1 科 1 種



秋季調査	平成 22 年 10 月 23 日	時刻	11:00～	気温(℃)	12.0
		天候	晴れ	水温(℃)	15.2
採捕面積	225 m ² (延長 150m、幅 1.5m)	採捕結果	オシヨロコマ: 37 尾		

< 河川状況 >



< 採捕魚類標本 >

1 科 1 種



表 4-21 オシヨロコマ生息密度調査地点別結果概要 (St. 4)

水系名	イワウベツ川	調査河川名	赤イ川	調査地点名	St. 4:No11 改良ダム 下流地点
-----	--------	-------	-----	-------	-------------------------

夏季調査	平成 22 年 8 月 27 日	時刻	8:00～	気温(℃)	20.8
		天候	晴れ	水温(℃)	11.9
採捕面積	250 m ² (延長 100m、幅 2.5m)	採捕結果	オシヨロコマ:16尾、ヤマメ:15尾		

<河川状況>



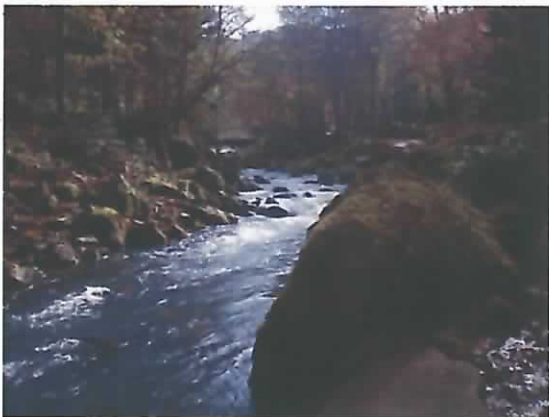
<採捕魚類標本>

1科2種



秋季調査	平成 22 年 10 月 24 日	時刻	10:00～	気温(℃)	13.3
		天候	晴れ	水温(℃)	10.1
採捕面積	200 m ² (延長 100m、幅 2.0m)	採捕結果	オシヨロコマ:16尾、ヤマメ:2尾		

<河川状況>



<採捕魚類標本>

1科2種



表 4-22 オシヨロコマ生息密度調査地点別結果概要 (St. 5)

水系名	イワウベツ川	調査河川名	赤イ川	調査地点名	St. 5: 上流地点 (白イ川合流地点)
-----	--------	-------	-----	-------	--------------------------

夏季調査	平成 22 年 8 月 26 日	時刻	14:50～	気温(℃)	19.8
		天候	晴れ	水温(℃)	12.2
採捕面積	300 m ² (延長 150m、幅 2.0m)	採捕結果	オシヨロコマ:51尾、ヤマメ:60尾		

< 河川状況 >



< 採捕魚類標本 >

1科2種



秋季調査	平成 22 年 10 月 23 日	時刻	8:10～	気温(℃)	10.8
		天候	晴れ	水温(℃)	9.7
採捕面積	225.5 m ² (延長 34m、幅 5.0m+延長 35m、幅 1.5m)	採捕結果	オシヨロコマ:11尾、ヤマメ:15尾		

< 河川状況 >



< 採捕魚類標本 >

1科2種

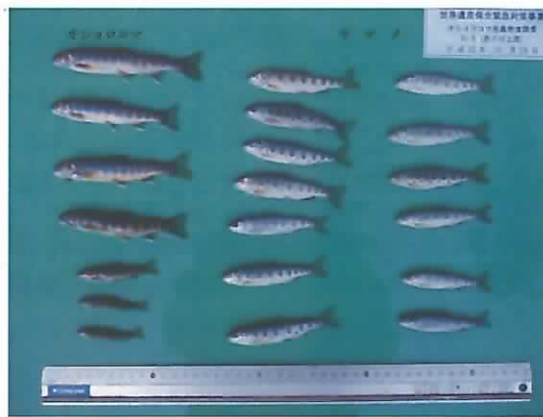


表 4-23 オショロコマ生息密度調査地点別結果概要 (St. 6)

水系名	イワウベツ川	調査河川名	ピリカベツ川	調査地点名	St. 6:No8, 10 改良ダム上流地点
-----	--------	-------	--------	-------	------------------------

夏季調査	平成 22 年 8 月 26 日	時刻	10:40～	気温(°C)	19.6
		天候	曇り/晴れ	水温(°C)	15.5
採捕面積	150 m ² (延長 150m、幅 1.0m)	採捕結果	オショロコマ:68 尾、ヤマメ:5 尾		

< 河川状況 >



< 採捕魚類標本 >

1 科 2 種



秋季調査	平成 22 年 10 月 23 日	時刻	12:00～	気温(°C)	11.8
		天候	晴れ	水温(°C)	9.3
採捕面積	150 m ² (延長 150m、幅 1.0m)	採捕結果	オショロコマ:54 尾、ヤマメ:7 尾		

< 河川状況 >



< 採捕魚類標本 >

1 科 2 種



4.3 各地点の水温分布

各調査回の実施時に計測した調査区間内の水温分布状況について、測定箇所を図4-11、測定結果を表4-24に示した。



図4-11 イワウベツ川水温測定箇所

表4-24 イワウベツ川、赤イ川、ピリカベツ川 地点別水温の推移

調査回	調査日 平成22年	天候	気温(°C) (12:00)	水温(°C)						
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
				イワウベツ川 ふ化場前	イワウベツ川 赤イ川合流下	イワウベツ川 赤イ川合流上	イワウベツ川 ピリカベツ川 合流下	イワウベツ川 調査区上流端	赤イ川 調査区上流端	ピリカベツ川 No.8,10改良 ダム
1	8月27日	晴れ	24.2	15.3	15.0	18.7	18.9	19.6	12.3	16.9
2	9月8~9日	曇/晴	18.5	12.8	14.3	17.4	16.7	17.4	12.5	15.4
3	9月16~17日	晴/曇	20.8	12.7	14.8	17.5	15.8	16.9	12.7	14.0
4	9月27日	晴れ	18.3	10.0	11.0	12.8	13.0	14.8	10.1	11.2
5	10月10~11日	小雨/曇	13.7	11.5	11.6	13.4	14.2	15.2	11.0	12.2
6	10月24~25日	晴/曇	13.8	11.6	10.6	12.3	12.3	13.6	10.4	9.5
7	11月8日	曇り	6.3	7.9	7.9	8.2	9.3	10.8	7.8	7.1
8	11月18~19日	晴れ	9.6	7.0	6.9	6.2	7.3	8.2	6.7	4.9
9	11月30~12月1日	晴/曇	1.0	4.7	5.9	4.4	5.8	6.7	6.0	2.7
10	12月11日	晴れ	1.2	3.6	3.8	3.2	4.4	4.7	4.6	1.8
11	12月22日	晴れ	1.1	4.3	4.3	4.1	4.6	5.3	5.2	3.2

4.4 確認野生生物

現地調査により確認した野生生物を表 4-25 に示した。

表 4-25 確認野生生物

No	種名	痕跡又は目視	緯度経度		補足
1	エゾシカ	足跡、糞	N44°06'08.6"	E145°03'15.1"	エゾシカの痕跡は調査区間全域に連続で確認できる。
2	オオワシ、オジロワシ	オオワシ3羽、オジロワシ1羽目視	N44°06'04.9"	E145°03'34.7"	羽根や足跡等の痕跡は発見できず。
3	タヌキ	糞	N44°06'11.0"	E145°03'53.4"	溜め糞、一部はキタキツネの糞？
4	キタキツネ	1頭目視	N44°06'15.7"	E145°04'04.7"	
5	キタキツネ	糞	N44°06'17.4"	E145°04'27.1"	新しい糞。
6	タヌキ	糞	N44°06'13.8"	E145°04'31.3"	溜め糞。
7	ヒグマ	糞	N44°06'13.4"	E145°04'32.5"	時間が経っているものと思われ、付近に足跡は見当たらず。
8	エゾシカ	足跡、糞	N44°06'12.4"	E145°04'37.5"	
9	エゾシカ	ぬた場	N44°06'14.4"	E145°04'35.2"	調査区間全域で多数箇所確認。
10	エゾシカ	5頭目視	N44°06'14.7"	E145°04'26.4"	
11	エゾシカ	♂1頭目視	N44°06'15.5"	E145°04'12.1"	
12	キタキツネ	糞	N44°06'09.9"	E145°03'47.1"	
13	キタキツネ	1頭目視	N44°06'09.4"	E145°03'08.5"	
14	エゾシカ	糞	N44°06'16.1"	E145°02'50.7"	
15	ワシ類又はキタキツネ	サケの食い残し	N44°06'14.7"	E145°02'57.0"	捕食者の特定はできず(ヒグマではない)。

水系名	イワウベツ川	河川名	イワウベツ川
-----	--------	-----	--------



エゾシカ足跡



エゾシカ糞



タヌキ糞



ヒグマ糞



エゾシカぬた場



猛禽類の糞



エゾシカ群れ



キタキツネ



シロザケの食い残し



エゾシカ足跡



エゾシカ道



エゾシカ道

写真 4-1 野生動物の痕跡写真